

現行	改正
<p>(契約の変更) 第 20 条</p> <p>弊社は、法令の変更、金融商品取引業協会、金融商品取引所の諸規則及び事務ガイドライン等の変更並びに監督官庁の指示その他<u>これらに準ずる事由により本契約の内容を従前のまま維持することが困難又は不適切である場合、又は弊社がサービスの適切な運営や改善を目的とする場合であって、かつ、弊社が以下の各号のいずれかに該当すると判断した場合には、法令上許容される限り、特段の行為がなくとも、本契約について弊社が適切と認める内容の変更契約が成立するものとします。弊社はかかる変更契約の成立後遅滞なく、お客様に対して当該変更の内容を通知するものとします。</u></p> <p>(1) <u>お客様の従来の権利を制限し、お客様の義務を加重し又はお客様に新たな義務を課すものではない場合</u></p> <p>(2) <u>当該変更の内容が極めて軽微で重要性を有しない場合</u></p> <p>2 <u>前項の場合を除き、弊社は、お客様に対して本契約の変更内容を通知し、かかる通知に記載された期日までにお客様より異議や修正等の申出がない場合には、法令上許容される限り、お客様がその変更</u> <u>に同意したものとみなします。</u></p>	<p>(契約の変更) 第 20 条</p> <p>本契約は、法令の変更、金融商品取引業協会、金融商品取引所の諸規則及び事務ガイドライン等の変更並びに監督官庁の指示その他の<u>事由により弊社が必要と認めた場合には、民法第 548 条の 4 の規定に基づき変更されることがあります。変更を行う旨及び変更後の規定の内容並びにその効力発生時期は、効力発生時期が到来するまでに店頭表示、弊社ホームページ等への掲載、又はその他相当の方法により周知します。</u></p> <p style="text-align: center;"><u>削除</u></p>

以上